

所 属	疾病対策課
所属長	畑 俊郎
電 話	06－4869－3053

**アスベスト問題を風化させない啓発取組として
尼崎城をブルー（青色）にライトアップします。**

1 趣旨

平成 17 年 6 月 29 日の新聞報道により、一般環境を経由した石綿ばく露が明らかになった、いわゆるクボタショックから 20 年が経過しました。甚大なアスベスト健康被害が確認された本市においては、令和 7 年 6 月 28 日～29 日に開催される「アスベスト被害の救済と根絶をめざす尼崎集会」（アスベスト患者と家族の会連絡会尼崎・東海支部/尼崎労働者安全衛生センター主催、尼崎市後援）に合わせ、昨年度に引き続きアスベスト問題を風化させない啓発取組として、本市のランドマークである尼崎城のライトアップを行います。

2 日時

令和 7 年 6 月 27 日（金）～29 日（日）

北側：日没後～午後 11：00 まで

南側：日没後～午後 9：00 まで

3 場所

兵庫県尼崎市北城内 27

4 ライトアップイメージ



5 青色とした理由

アスベスト（石綿）粉じんを吸入しても、直ちに何も症状がでません。数十年という長い年月を経てから、石綿肺や肺がん等の重篤な疾病を発症させることからアスベスト（石綿）は「静かな時限爆弾」と言われています。以上のことから、この長い静寂の年月をイメージして青色としました。

以 上